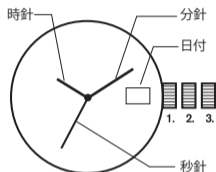


自動巻き式機械時計の使い方

- (1) 時計のゼンマイは、日常的な腕の動きで自然に巻かれます。
- (2) 止まっている時計をお使いになるときは、時計を振って始動させてください。秒針が動き出したら日付と時刻を合わせて腕におつけください。
- (3) この時計は、ゼンマイを十分に巻き上げた状態で約40時間動き続けます。(ゼンマイの巻き上げ不足は進み遅れの原因になりますので、1日8時間以上携帯してください。) 時計を腕につけず、机の上などに置いてご使用される場合も毎日一定の時刻にゼンマイを十分に巻いてください。



日付の合わせ方 (日付表示のないモデルもあります)

- (1) リュウズを2の位置まで引き出します。
- (2) リュウズを回して前の日付にセットします。

注意:

午後9時から午前4時までは日付を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせますと、翌日になっても日付が変わらないことがありますので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。

- (3) リュウズを3の位置まで引き出して、今日の日付・曜日になるまで針を回します。今日の日付が変わると「午前0時」です。
- (4) リュウズを1の位置まで押し戻します。

時刻の合わせ方

- (1) リュウズを3の位置まで引き出します。

注意:

秒針は止まりません。

- (2) リュウズを回して時刻を合わせます。

注意:

午前・午後を間違えないように合わせてください。(日付は24時間に1度変わるように設定されています。)

機械時計は、クォーツ時計と機構が異なりますので、時刻を合わせる際には、針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。

- (3) リュウズを1の位置まで押し戻します。